



関東学院大学

◆ リリースに関するお問合せ先 ◆
 2017年11月21日
 関東学院大学 広報課
 TEL:045-786-7049

第66回関東学院大学シェイクスピア英語劇

「ヴェニスの商人 (The Merchant of Venice)」

— 大学生が、シェイクスピア劇を英語原文で上演します。 —

関東学院大学(本部:横浜市金沢区 学長:規矩大義)は、12月8日(金)、9日(土)に横浜市中区の神奈川県民共済みらいホールで、関東学院大学の学生がシェイクスピアの舞台を英語原文で演じる公演を開催します。関東学院大学のシェイクスピア英語劇は、約70年にわたって学生の手によって上演されてきた伝統行事です。

この行事は、1948年に、当時の関東学院女子専門学校の校長だった相川高秋の「学校の名物となるものを何か行いたい」という発案により、まだ戦災の焼け跡が残るキャンパスで「ヴェニスの商人」が学生たちの手によって上演されたことに端を発します。当初は女子学生のみで行われていたこの英語劇も、1950年代からは男子学生も参加。毎年、学生たちが役を演じるのみではなく、演出や照明なども担当してきました。

今年は、第1回と同じく「ヴェニスの商人」を上演。ヴェニスの商人は、中世のイタリアを舞台に、主人公が胸の肉を担保にして高利貸しに借金をしたことから物語がはじまる、シェイクスピアを代表する喜劇作品です。

なお、上演中は舞台脇に日本語の字幕や解説を映写。英語劇に馴染みのない方にもシェイクスピアの世界を楽しめる内容になっています。

【シェイクスピア英語劇「ヴェニスの商人」公演概要】

日時 (1) 12月8日(金) 18:30~20:45
 (2) 12月9日(土) 12:30~14:45
 (3) 12月9日(土) 17:30~19:45

場所 神奈川県民共済みらいホール
 (横浜市中区桜木町1-1-8-2 県民共済プラザビル1階)
 JR・市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩3分 または
 みなとみらい線「みなとみらい」駅下車 徒歩5分

入場料 1000円※当日受付にてお支払いください。
 全席自由、事前予約不要
 大学生以下は無料(要学生証・生徒手帳等提示)

定員 各回300名

備考 全編 英語による上演
 (日本語の字幕、解説を映写予定)

お問合せ 関東学院大学 大学経営課 TEL.045-786-7000



昨年上演した「テンペスト」の様

関東学院大学

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化、社会、法、経済、経営、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護の11学部を設置する総合大学。

学生数:10,978名(2017年5月現在) 学長:規矩大義

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報課
 鈴木敦
 TEL:045-786-7049
 kouhou@kanto-gakuin.ac.jp
 横浜市金沢区六浦東1-50-1